

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	石川県七尾市		2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	七尾市里山里海文化遺産総合活用プラン		【計画の改善時期】 平成30年度	
4 実施計画期間	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度			
5 実施計画の概要	<p>地域の住民が守り伝えてきた地域の伝統文化や風習、伝承及び自然環境などの価値を踏まえ、次世代に保存継承していくための活用に取り組むことのできる体制を目指す。</p>			
6 実施計画に係る全体の企画・調整や、各補助事業に係る指導等は以下の担当課が行う。 七尾市教育委員会文化課：各補助事業における文化財の取扱などに関する指導・調整など また、補助事業は次の団体が実施する。 ちょんこ山祭り継承事業実行委員会 構成団体（亀山町町会、一本杉町町会、木町町会、米町町会、阿良町町会、生駒町町会、ちょんこ山保存会）				
7 実施計画における目標と期待される効果	別紙①のとおり			
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成29年度交付決定額： 34,022 千円	平成30年度要望額： 3,342 千円	
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり		
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）				
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）	<p>事業概要： 七尾学講座・七尾検定（七尾市教委・七尾検定実行委員会）「七尾市内の自然・歴史・民俗・産業などに関する公開講座と郷土愛を育む検定（初・中・上）を開催する。」平成29年度七尾学講座受講者数実績402名、七尾検定受験者数実績97名、平成30年度は30年11月に予定。</p> <p>事業概要： 古代歴史体験教室（七尾市教委）「能登国分寺公園に隣接する県営能登歴史公園で開催される地域イベント“徳田まつり”に合わせ、古代衣装体験・勾玉づくり・火おこし体験などの体験教室を実施する。</p> <p>事業概要：</p>			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等	<p>本事業の実施により、地域住民の地域文化遺産に対する知識・関心を深め、住民自らが主体的に保存・活用にとりくむ機運を高めるとともに、平成34年度から地域文化遺産の悉皆調査を行い、平成36年度を目途に「里山里海文化基本構想」の策定を目指す。</p>			
12 担当部局				
地方公共団体 担当部局課	七尾市教育委員会スポーツ・文化課			

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 1 :	祭礼行事への参加住民数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	「ちよんこ山祭り」の見学者数及び山車運行参加者数				関連事業:	①
目標値 1 :	【現状値】 平成 28 年度 1,000 (単位) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 2,000 (単位)					
設定根拠 1 :	「ちよんこ山祭り」の参加者数が2倍になることを目指す。					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
1,150 人	1,300 人	人	人	人	人	人
15%	30%					

様式1－1別紙②

8(2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	ちよんこ山祭りの文化遺産普及啓発継承事業		実施団体：	ちよんこ山祭り継承事業実行委員会			
事業区分：	用具等整備		事業期間：	平成 29 年度～平成 33 年度			
事業概要：	ちよんこ山祭りに使用する山車を修理し、多くの山町で途絶えていたシャギリ（お囃子）を復活させる。また、修理を行う際に研修会を開催し、用具などの修理方法などの理解を深める。						
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数						
具体的な指標：	「ちよんこ山祭り」の見学者数及び山車運行参加者数						
目標値：	【現状値】 平成 28 年度 1,000 (単位) ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 2,000 (単位)						
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度		
1,150 人	1,300 人	人	人	人	人		
15%	30%						